

政策名	1グローバルロジスティクスの港		責任者	企画調整室 事業担当課長	連携担当課
基本施策名	01国際・国内海上輸送機能の強化				
個別施策名	01次世代高規格コンテナターミナルを形成する		連絡先	052-654-7921	
事務事業名	06飛島ふ頭南側コンテナターミナル整備事業※1 ※1「備考」参照				

1 PLAN(目的・概要)

目的	飛島ふ頭南側コンテナターミナル第1バース(岸壁)を整備し、基幹航路において大型化するコンテナ船を安全かつ効率的に受け入れます。	事業期間	平成14~26※年度 ※2「備考」参照
概要	整備場所:愛知県海部郡飛島村(飛島ふ頭) 内容・規模:整備主体である国土交通省との予算及び工程管理に関する協議(延長400m、水深-16m) 総事業費:約200億円 事業手法:【直轄事業】改修(特重)事業	根拠法令・要綱等	社会資本整備重点計画 名古屋港湾計画
事業着手時点の評価 (その後見直した場合はその内容と理由を含む)	増加する大型コンテナ船を安全かつ効率的に受け入れることにより、名古屋港の国際競争力が向上し、輸送の効率化により、輸送コストが削減されます。費用対効果については、飛島ふ頭南地区コンテナターミナル整備事業全体にて算出しており、費用対効果(B/C)は6.8です。		
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	21年度は、岸壁未施工部分に関する国との協議を行いました。 【22年度は、引続き、岸壁未施工部分に関する国との協議を行う予定です。】							
	年度	19	20	21	22	最終目標	26	補足説明
事業費	千円	0	178,158	127,442	60,000			
うち本組合事業費a	千円	0	59,356	42,481	20,000			
人員 正規職員	人	0	0.28	0.28	0.28			
嘱託職員	人							
人件費相当額	千円	0	2,456	2,403	2,458			
事業費a・人件費の合計	千円	0	180,614	129,845	62,458			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← → 予算ベース

進捗状況を測る活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標	26	備考(指標の算定方法など)
事業進捗率	単位	0.0	3.0	5.1	0.3	(累計)100		事業進捗率は、総事業費を100とした事業費の割合です。
	% 実績	0.0	0.9	0.6				
	達成率(%)	0.0	29.7	12.5				
事業進捗率(%)		81.9	82.8	83.4				
備考 ・「事業着手時点の評価」に対する現状での検証 ・課題と対応策 等	※1事務事業の目的(対象・意図)が類似しているため、次の事務事業をこの事務事業に整理統合しました。 1-01-01-03飛島ふ頭南側コンテナターミナル第1バース(岸壁)整備事業 1-01-01-05飛島ふ頭南側コンテナターミナル(航路泊地)整備事業 ※2事業対象エリアが同じであるため、従来の「飛島ふ頭南側コンテナターミナル第1バース(岸壁)整備事業」と「飛島ふ頭南側コンテナターミナル(航路泊地)整備事業」を統合し、かつ需要等を踏まえ、目標年度を修正変更しました。(当初目標:岸壁22年度、航路泊地21年度)							

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」・「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			環境変化と需要をよく踏まえて、関係者調整を図りながら、目標年度に合わせたスケジュールを進めていくことが適切であるため。
		維持		○	
	縮小				
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等		事業が円滑に進むよう、整備主体である国土交通省に協力していきます。			